

研究発表もうしこみフォーム

- 氏名：レグデンギーン・ツェレンチョント
- 氏名のローマ字表記：Legdengiin Tserenchunt
- 所属：Senior Lecturer, Department of Central Eurasian Studies of Indiana University
- 専門分野：モンゴル語教育
- 発表のタイトル：Past, Present and Future of Teaching Mongolian language at Indiana University and in the USA(仮)
- 発表要旨（600字～800字程度）：

米国インディアナ大学でモンゴル語教育に10年以上従事している立場から、同大学および米国におけるモンゴル語教育の歴史・現在の状況・今後の展望について述べる。

インディアナ大学における本格的なモンゴル語教育プログラムは、D.サイナー教授がケンブリッジ大学から到着した1962年以後に始まった。1963年からJ.クルーガーが古典モンゴル語を、1964年からH.ゴンボジャブが口語モンゴル語を担当した。1965年、ウラル・アルタイ学部（現・中央ユーラシア学部）が設立され、以後50年余りにわたって、モンゴル語教育が続けられている。

現在においては、G.カラ教授らによって古典モンゴル語、モンゴル文学、民俗学、モンゴル語文字史、モンゴル語および方言、アルタイ言語学およびトルコ語などがCEUSの様々なテキストを用いて教えられている。CEUSは毎年、モンゴル語の3レベル（入門、中級、上級）、遠隔およびオンラインによるモンゴル語クラスを提供している。2007年からは、夏期インテンシブ・モンゴル語も開講されている。モンゴル語の各レベルコースには、到達目標、必要な教科書および教材、学習方針、トピックのスケジュールなどが記述されている。

教授法は、モンゴル語の会話、聞き取り、読解、筆記能力の向上とモンゴル文化の知識を促進するコミュニケーション的アプローチに基づいている。ビデオ通信によってモンゴル現地の学生を含む遠方のモンゴル人がクラスに加わることもある。学生は1週間に2回インストラクターとズームセッションを行う。授業を通じ、モンゴルの現代的な生活と文化を紹介するビデオや写真など実際のオーディオ・ビジュアル資料に触れることができる。

オンライン入門モンゴル語が開発され、Canvas コース管理システムを通じてオンラインで提供される予定である。

シアトルの西ワシントン大学東アジア研究センター、バークレーのカリフォルニア大学もモンゴル語学習コースを提供していた。UCバークレー校の東アジア言語文化学科は、モンゴル政府が提供した資金により、2015年にモンゴル語学習プログラムを復活させた。さらに、ペンシルベニア大学でも2017年から夏期モンゴル語講座を行っている。

（了）

追記：本フォームは本人が書いた英語原文を、内田孝が抄訳して作成・提出した。